

Elazzio

SEAT COVER



MITSUBISHI

DELICA MINI

EK X SPACE

EK SPACE

NISSAN

ROOX

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

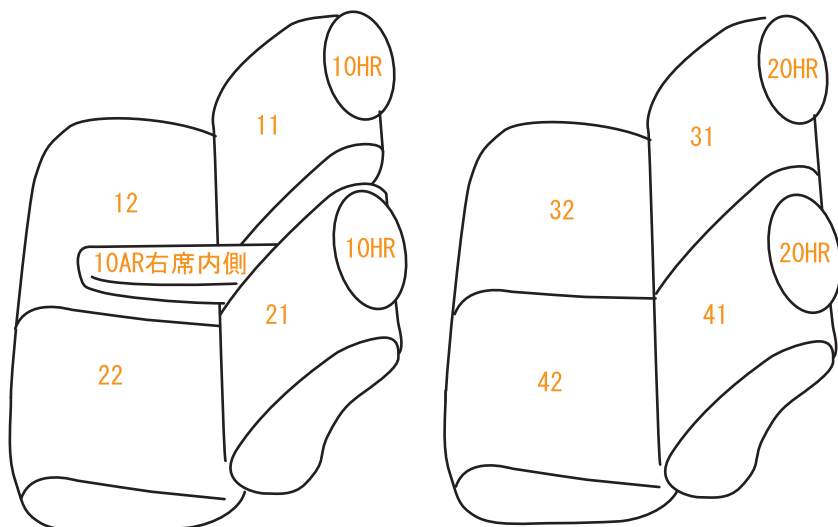
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P~8P
1 列目背もたれの装着方法	…> 9P~12P
2 列目座面装着方法	…> 12P~14P
2 列目背もたれの装着方法	…> 15P~16P
ヘッドレストの装着方法	…> 17P~18P
コンソールの装着方法	…> 19P
完成図	…> 20P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 21P~22P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

運転席座面の取り付け方



- 1** 始めに、シート背面下部の生地を固定しているゴムを外します。生地はゴムの先に付いているブラフックで固定されている為、ブラフックを外す事で生地の固定が外れます。



- 2** アームレスト下の部分にカバーをかぶせませす。



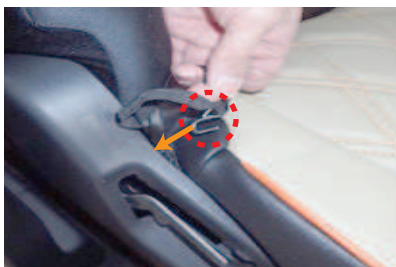
- 3** 2番でかぶせた部分を基点に、次に左前、そして右前部分へと、カバーをかぶせていきます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。シートリフター（ハイトアジャスター）でシートを一番低い位置に調整すると、生地を入れ込みやすくなります。



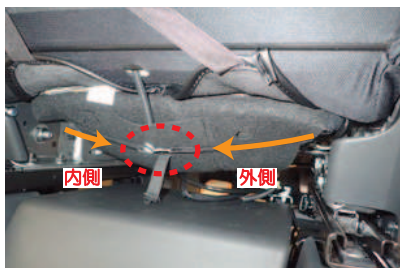
- 5** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。配線が通っている場合、カバーのくぼみ部分で配線をかわすようにして下さい。



- 6** カバー外側面の付け根の生地に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。金属フックを取り付けたゴムを、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 7** カバー内側面の付け根の生地に付いているゴムを、生地ごと隙間に入れ込みます。



- 8** 6番と7番で入れ込んだゴムをシート裏から引き出します。外側のゴムと内側のゴムを金属フックで繋ぎ固定します。



- 9** カバーのシートベルトバックル収納部分に付いているベルトを隙間に入れ込みます。



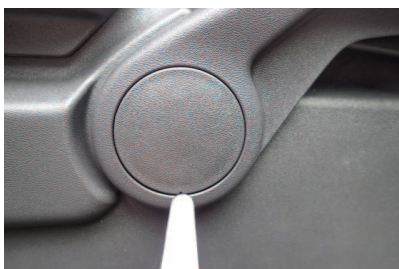
- 10** 5番で引き出した生地に付いているベルトと、9番で隙間に入れ込んだベルトをシート裏から前側に通し、前側下部にあるバックルにベルトを通して固定します。



- 11** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
※ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



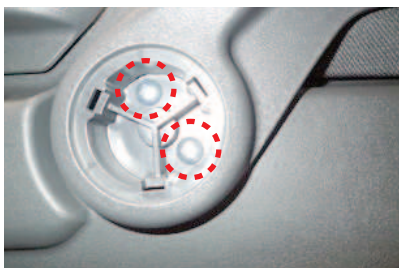
- 12** シートリフター（ハイトアジャスター）レバーを外します。
※レバーを外す前に、必ずシートを一番高い位置にしてください。



- 13** レバーには丸いフタが付いている為、付属のヘラ等を隙間に入れ込み、フタを外します。



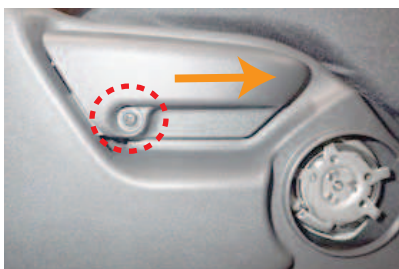
- 16** リクライニングレバーの内側に隠れていたネジを、ドライバーを使用して外します。これで側面プラスチックカバーとシートの間に十分な隙間が出来ます。



- 14** フタを外すと2本のネジでレバーが固定されています。ドライバー等を使用し、ネジを外し、シートリフター（ハイトアジャスター）レバーを外します。



- 17** シートの角部分にシートカバーを引っ掛けるようにかぶせて、側面プラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。
※生地の入れ込みが浅いと、シートから乗り降りする際にすぐに外れてくる場合があります。生地はしっかりと入れ込んで下さい。



- 15** リクライニングレバー付け根のネジを、ドライバー等を使用して外します。矢印の向きに向けて、リクライニングレバーを外します。

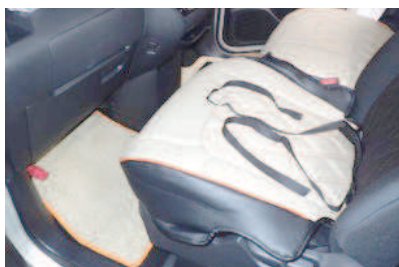


- 18** シートカバーのふち部分を、側面プラスチックカバーとシートの隙間に、付属のヘラ等を使用して入れ込みます。シートカバーを隙間に入れた状態を保ったまま**16番**で外したネジを戻し、シートカバーを挟み込んで固定します。

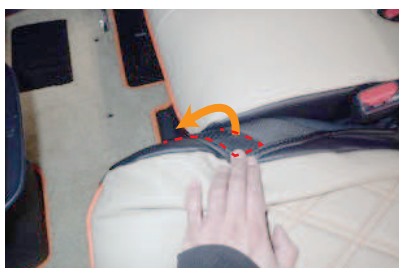


- 19** レバー類を元に戻し、カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

助手席座面の取り付け方



- 20** 運転席と同様に、カバーをかぶせていきます。
※シートアンダーボックスが装備されている場合は、ボックスをシートから引き出した状態で作業を行ってください。



- 21** 側面の取り付け方法が異なります。内側面は、シートカバーにマジックテープが取り付けられていますので、シート側面の純正表皮に直接貼り付け固定します。



- 22** 外側面は、運転席と同様にシートの角にカバーを引っ掛けるようにかぶせて、側面プラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 23** 助手席側はシートと側面プラスチックカバーとの隙間が狭く、シートカバーを入れるにくいので、付属のヘラ等を使用し、シートカバーを隙間に押し込むと入れ込みやすくなります。
※生地はしっかりと入れ込んで下さい。



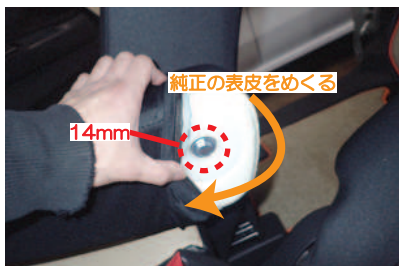
- 24** カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



- 1** アームレストを外します。
始めに、アームレストのファスナーを開けます。



- 2** ファスナーを開けて純正表皮をめくるとボルトが見えるため、ソケットレンチ（14mm）を使用しボルトを外し、アームレストをシートから取り外します。



- 3** コンビニフックがある場合は、ドライバー等を使用して取り外します。
※コンビニフック付き車は、カバーに穴開け加工が必要です。
加工方法は **19～21** 番を参照下さい。



- 4** バックテーブルがある場合は、ドライバー等を使用して取り外します。
※バックテーブル付き車は、カバーに穴開け加工が必要です。
加工方法は **16～18** 番を参照下さい。



- 5** ヘッドレストを外し、カバーのファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節し、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 7** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。
配線が通っている場合、カバーの切れ込み部分で配線をかわすようにして下さい。



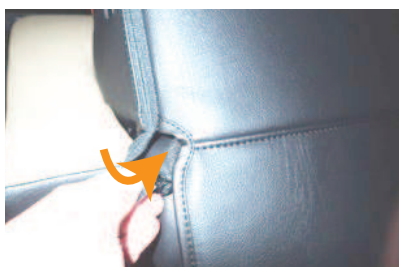
- 10** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 8** 両側面のファスナーを閉じます。
※この時、5ページ1番で固定を外した生地をめくり上げ、2つに折りたたむようにしカバーの中に入れ込んで下さい。



- 11** カバーをシートに馴染ませます。
図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を7番と同様に背面から引き出します。



- 9** ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。

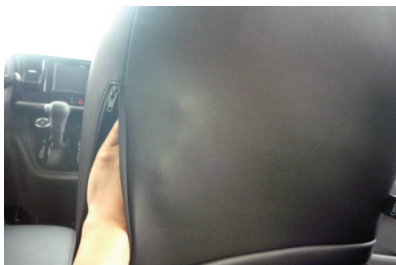


- 12** 7番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏についているマジックテープを固定します。

シートバックテーブル部分の加工方法



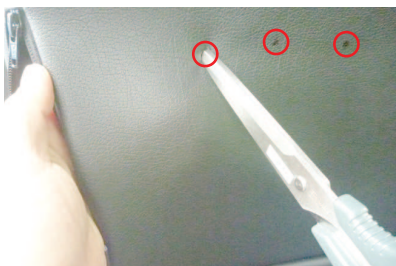
- 13** カバー背面下のゴムに付属の金属フックを取り付けます。
金属フックをシート裏の金属部分、もしくはしっかり固定されている配線部分に引っ掛けて固定します。



- 16** 背もたれカバーを背面下のゴムの固定を残した状態で、シートをずらさない状態にして側面のファスナーを開き、ネジ穴の位置を確認します。



- 14** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。



- 17** 確認したネジ穴位置の上にくる生地に印を付けて、印を付けた生地に、ネジを通す穴をカッターやハサミ等を使用して、慎重に開けます。



- 15** 助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。
肩口にレバーがあるタイプは、ヘラ等を使用して、レバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。
※シートアンダーボックス装備車は、**13番**のゴムはボックスの可動に干渉しない位置に固定して下さい。



- 18** テーブルを元に戻します。テーブルは外した時と同様に、起こした状態の角度でシートに固定して下さい。
側面のファスナーを閉じて、シートバックテーブル部分の加工完了です。

コンビニフック部分の加工方法



- 19 シートバックテーブル部分の加工同様に、ファスナーを開けてコンビニフックの取り付けられていた穴位置を確認し、生地印を付けます。



- 20 カッターやハサミ等を使用して、印に合わせて生地に慎重に穴を開けます。



- 21 コンビニフックを元に戻します。側面のファスナーを閉じて、コンビニフック部分の加工完了です。



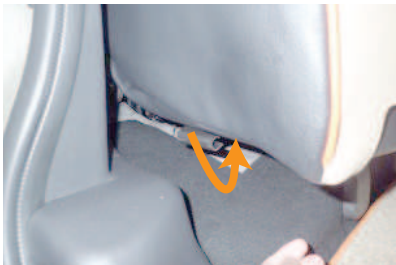
- 1 赤矢印部分に付いているシート前側の生地は、カバーを装着すると内側に入り込みます。カバーを装着する前に内側へ折りたたんでおいて下さい。シートのラインに合わせて、カバーをかぶせませす。



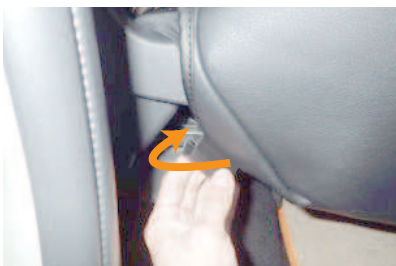
- 2 座面前面にあるプラスチックフックを、座面裏に引っ掛けます。



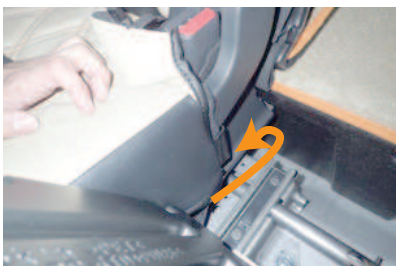
- 3 写真は座面裏側です。純正表皮を固定しているフックの上から、プラスチックフックを引っ掛けて固定していきます。



- 4 側面のプラスチックフックを、3番と同様に引っ掛け固定します。



- 5 座面側面の背もたれに近い位置にあるプラスチックフックを、3番と同様に引っ掛け固定します。



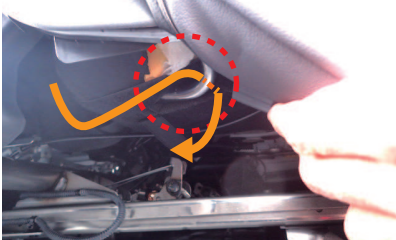
- 6 助手席側のシートを前にずらして、運転席側内側面に取り付けてあるプラスチックフックを写真の位置に固定します。



- 7 マジックテープとマジックテープのベルトが付いた生地を、座面と背もたれの間に入れ込みます。生地の際に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けます。
 ※車両によりカバーのマジックテープが貼り付かない素材になっている場合があります。その際は生地裏のマジックテープは固定せず、8番から説明しているマジックテープのベルトのみで固定して下さい。
 2023年6月以降は車両は明らかにこちらのマジックテープは固定できません。

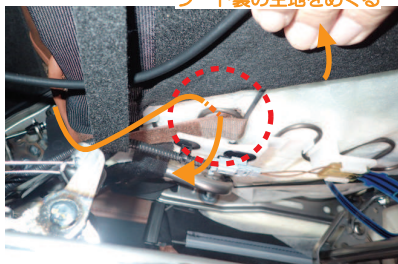


- 8 赤枠のマジックテープのベルトを座面裏の金具に巻き付けて固定します。



- 9 シートを一番前にスライドさせて作業を行って下さい。シートの外側です。赤丸の部分が、座面の裏側の金具です。こちらにマジックテープのベルトを巻き付けて固定します。

シート裏の生地をめくる



- 10** シートの内側です。マジックテープのベルトを金具に巻き付けて固定します。
※内側の金具部分はシート裏の生地で覆われている場合があります。その場合は、生地をめくり上げて作業を行って下さい。



- 11** シートの背面側はこのようになります。



- 12** シートベルトのバックル付近の生地についているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。金属フックを取り付けたゴムを、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 13** 座面裏側へ引き出した金属フックを、裏面の金具に引っ掛けて固定します。
※ゴムはある程度引っ張りの効いた位置に固定して下さい。ゴムの固定が緩いとシートを前に倒して起こす際、シートベルトのバックルに引っ掛かる原因になります。



- 14** シートスライドレバーにあるネジを少し緩めてから、レバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ後、ネジを閉めます。



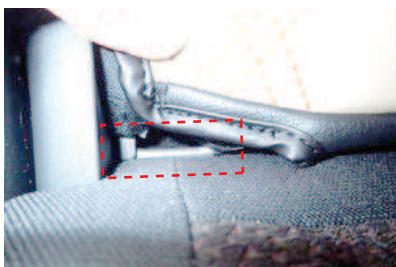
- 15** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



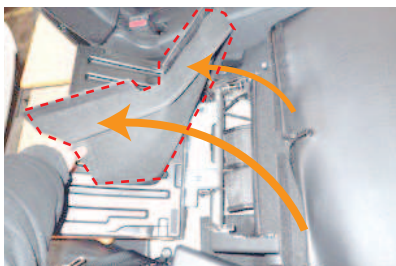
- 1 ファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4 入れ込んだ生地の左右に付いているマジックテープは、I SOF I Xチャイルドシート用のアンカー金具と背もたれの隙間を通して、背面へ抜き出します。



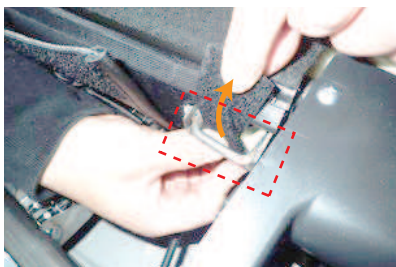
- 2 カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



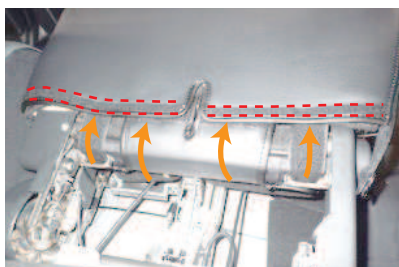
- 5 背もたれを前に倒し、荷室側の背もたれ下部にあるカバーを開き、荷室と背もたれをつなぐ生地を取り外します。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 背もたれの背面から見た写真です。I SOF I Xチャイルドシート用のアンカー金具と背もたれの隙間に4番のマジックテープを通してあります。



- 7** 3番、4番で入れ込んだ生地とマジックテープを引き出し、引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



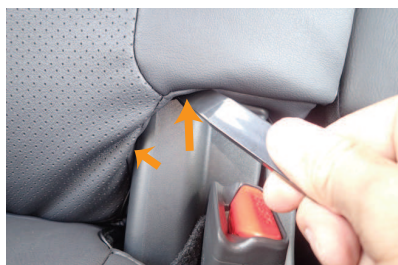
- 8** ファスナーを閉じ、ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



- 9** 5番で取り外した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地に付いているマジックテープを固定します。



- 10** 背もたれ肩口にあるレバー（外側、内側）と、シートとの隙間に生地を入れ込みます。



- 11** シート内側の付け根部分です。ヘラ等を使用して、生地をプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

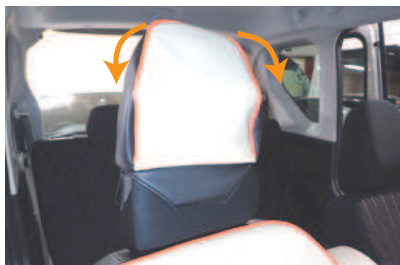


- 11** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** 先端がきっちり合うようにカバーをかぶせます。カバーは板状のプラスチックが付いている方が前側になります。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** 固定すると図のように仕上がります。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー前後に付いているブラックを固定します。詳しい固定方法は4番を参照して下さい。



- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

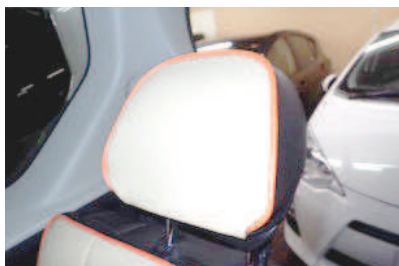
2列目ヘッドレスト



- 7 ヘッドレストの後ろ側から前側へカバーをかぶせます。
カバーは板状のプラスチックが付いている方が前側になります。



- 10 カバー前後に付いているブラックを固定します。
詳しい固定方法は4番を参照して下さい。



- 8 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。
※2列目ヘッドレストはウレタンが非常に柔らかいため、カバーを装着しようとするときヘッドレストの型が崩れていきます。カバーを装着しながら型崩れしないように調整して下さい。



- 11 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 9 ヘッドレストをシートから外し、カバー左右に付いているマジックテープ同士をヘッドレスト裏で固定します。

Step 6

アームレストの装着方法



- 1** カバーを半分程度裏返し、先端がきっちり合うようにかぶせます。穴が開いている方が内側（背もたれ側）です。



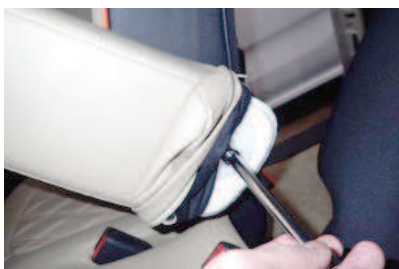
- 4** 先に、純正表皮のファスナーを閉じます。次に、カバーのファスナーを閉じます。



- 2** カバーをアームレスト全体にかぶせます。図のように内側にカバーを引っ掛けます。※最後にボルトで固定する為、外側はまだ最後までかぶせないで下さい。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 3** 2番の状態のままアームレストをシートに戻します。

完成図

1 列目 >



2 列目 >



背面 >



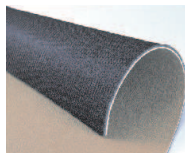


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816